

## 鶴岡中央高等学校生徒と県議会議員との意見交換会開催状況

開催日時	令和5年11月22日（水）10時45分～11時45分
開催場所	山形県立鶴岡中央高等学校（鶴岡市）
出席議員	石川渉、伊藤香織、佐藤文一、遠藤和典、菊池文昭
参加者	生徒48名
意見交換の概要	<p>「若者の未来 山形の未来」を全体テーマとして、①子育て支援、②人口減少・地域活性化、③働き方、④若者の政治参加、⑤若者の主張の5班に分かれてワークショップ形式で意見交換を行った。また、生徒が各班で取りまとめた内容を発表した。</p> <p><b>【主な意見等の内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援のため、教育費の負担を減らす取り組みが必要。また、公園の整備に関しては設置者と話し合いを行っていくことや、署名活動などにより世論を高めていくことが重要。</li> <li>・地域活性化に向けて、首都圏にはない山形にあるものの魅力を周知する取り組みとともに、住んでいる人が地元を誇りに思えるようにしていくことが大事。</li> <li>・働く際の各種ハラスメントの防止に向けては、全体の実態を把握した上で、国や県などに設置されている相談窓口を活用していくべき。</li> <li>・多くの若い女性が県外に出て戻ってこないことについては、地元に戻るきっかけがないことが大きな要因であると思う。</li> <li>・若者の政治参加を進めるため、インターネットによる選挙投票により手続きを簡略化できれば投票率が伸びるのではないか。</li> <li>・若者の主張として、町中に休憩できるスペースをつくることに関して、実現できるように要望書や署名活動を行い訴えていく方法がある。</li> </ul>